

祝 辞

本日、ここに、成人式を迎えられた皆様、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

晴れて成人となられる皆様は、これから、成人としての権利を認められるとともに、成人としての義務も果たさなければなりません。そして、自らの判断と責任において行動することが求められます。

私たちを取り巻く社会は、少子・高齢化の進行や人口減少、また、地球規模での温暖化等の環境問題など、様々な状況が目まぐるしく変化しています。このような変化の著しい時代だからこそ、皆様には視野を大きく広げ、社会における自らの役割や理想を逞しく切り拓いていかれることを望みます。

特に昨年から、新型コロナウイルス感染症が国内外で広がり、大きな社会不安を引き起こしています。新型コロナウイルスにより、人々の生命と健康が脅かされたことのほかにも、感染への恐怖から、感染者等への差別や誹謗、中傷が横行する世の中になってしまったことは大変残念なことです。

新たな感染症を克服するため人々が助け合わなければならないときに、過剰な正義感から、他人を憎み、傷つけることはあってはならないことです。

成人となられる皆様には、ウィズ・コロナの時代にあつて、人への思いやりを欠かすことなく、また、不測の事態に直面しても冷静さを失わない強い心を持ち続けてもらいたいと思います。

また、皆様の中には、長野市を離れて仕事や勉学に励んでいらっしゃる方も多いと思いますが、本市には多くの魅力的な企業があります。現在、長野市では「カムバック さ ながの」を合言葉に長野地域の企業と若者との就職マッチング支援を積極的に進めています。

市内で進学や就職された方も含め、次代を担う皆様がここ長野で御活躍されますことを期待しております。

さて、今日この成人式を迎えるまでに、皆様はたくさんの人々に支えられてきたことと思います。これまでの成長を温かい目で見守ってくださった保護者の方々、親身になって相談にのり、導いてくださった先生方、そして共に学び、成長した多くの友人、全ての出会いが皆様の大きな力になってきたことでしょう。今までの経験を糧に、これからは他を守り、支えていける、そんな大人になられることを期待いたします。これからも、人との出会いや絆を大切にし、優しさ感謝を忘れずに人生を歩んでいていただきたいと思います。

結びに、皆様の御健康と御活躍を心から祈念いたしましたして、お祝いの言葉といたします。

令和三年一月九日

長野市長 加藤 久雄